

# 共同研究(受託研究)に係るアンケート調査結果について

## I 調査概要

### (1) 調査目的

企業の皆様から情報の提供をいただき、ニーズや課題及び研究成果等を把握しながら、共同研究(受託研究)を積極的に実施し、産学官連携の一層の推進を図る。

### (2) 実施日、方法

平成26年8月25日(月)

調査対象企業(H25共同研究及び受託研究実施企業)への郵送依頼

### (3) 主な設問

1. 本学との共同研究等について
2. 共同研究等を行うに当たっての事務手続きについて
3. 本学以外との共同研究等について
4. 今後の予定について
5. その他

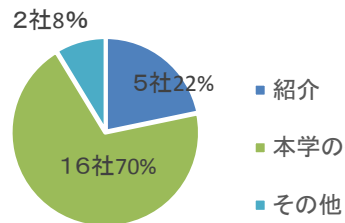
### (4) 回答状況

調査対象企業24社 回答数23社

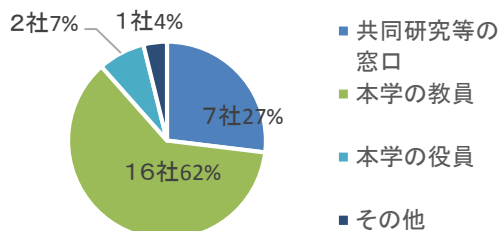
## II アンケート結果

### 1. 本学との共同研究等について

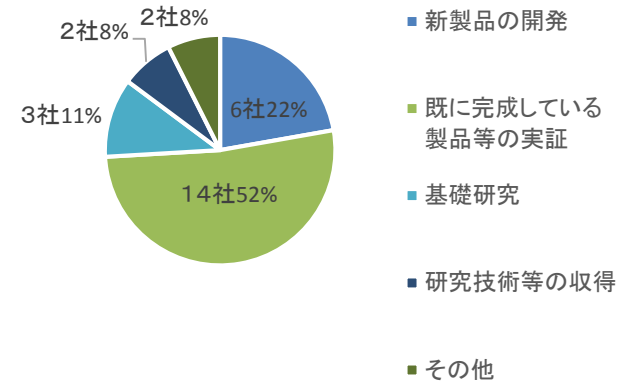
#### ◆ 実施するきっかけ



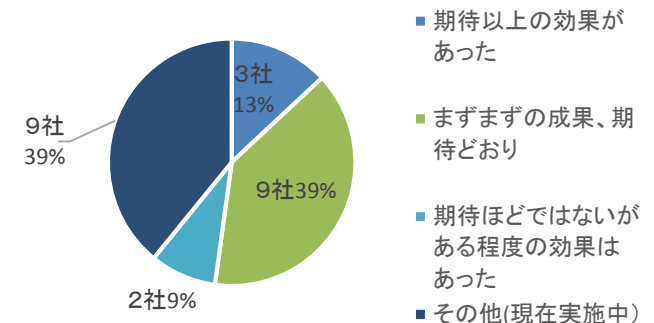
#### ◆ 実施する際の相談相手(複数回答)



#### ◆ 共同研究等の目的について(複数回答)



#### ◆ 研究成果の評価

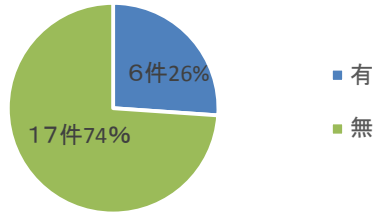


#### ◆ 研究の成果を利用して、製品化されたものについて

- ・甲状腺エラストグラフィの有用性確立、画像パラメータ最適化
- ・エラストグラフィ用音響カプラ
- ・Artida V3. 2 Wall Motion trackingの性能改善
- ・血漿融解装置
- ・クレイヤサイ低カリウムレタス

## 2. 共同研究等を行うに当たっての事務手続きについて

### ◆ 支障の有無



### ◆ 支障のあった内容

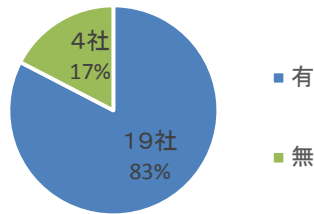
- 契約までの時間が長くかかった(四者契約を含む)
- 研究費の支払が年度毎の成果に応じて支払う契約になっていますが、最後に一括して支払えるようになればより良いと考えています。

### ◆ 改善してほしい内容

- 倫理委員会が学内専用ページとなっており、必要書類等確認できない。契約締結までにどの位時間がかかるか分かるとよい。
- FAQを載せて頂けますと基本的な質問をお聞きしなくてもすむかと存じます。

## 3. 本学以外との共同研究等について

### ◆ 本学を除く、他の研究機関に委託したことがある。



### ◆ 有の場合、その研究機関を選定した要因・理由

- 弊社が希望する実験ツール、最新技術、ノウハウを研究機関がご持ちであったためです。
- 研究シーズとして、当社が製品化を見込めるような研究シーズを持っているか。

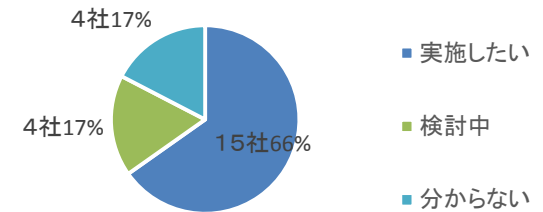
- 研究シーズが製品化に至る過程に必要な投資額、投資に見合う市場が見込めるか。
- 研究シーズには知財に値する新しさがあるか。
- 臨床研究として有用なエビデンスデータが得られること。
- 研究責任者の専門性、依頼(契約)した通りの成果を出していただける可能性を検討し、依頼させていただいています。

### ◆ 共同研究等に相手方を選定するにあたっての判断基準

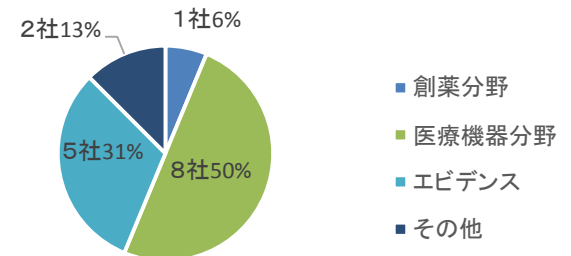
- 研究業績(論文をコンスタントに出されているか)
- 研究成果によって、その創薬シーズに対してさらに投資していこうと判断できる成果が得られる場合です。
- 基礎研究に加えて、臨床研究としての出口を見据えた研究を行っているか否か。
- 研究費に対する適切な成果が得られているか。
- 製品評価にご協力頂けること及びその手続きと実施が可能であること。

## 4. 今後の予定について

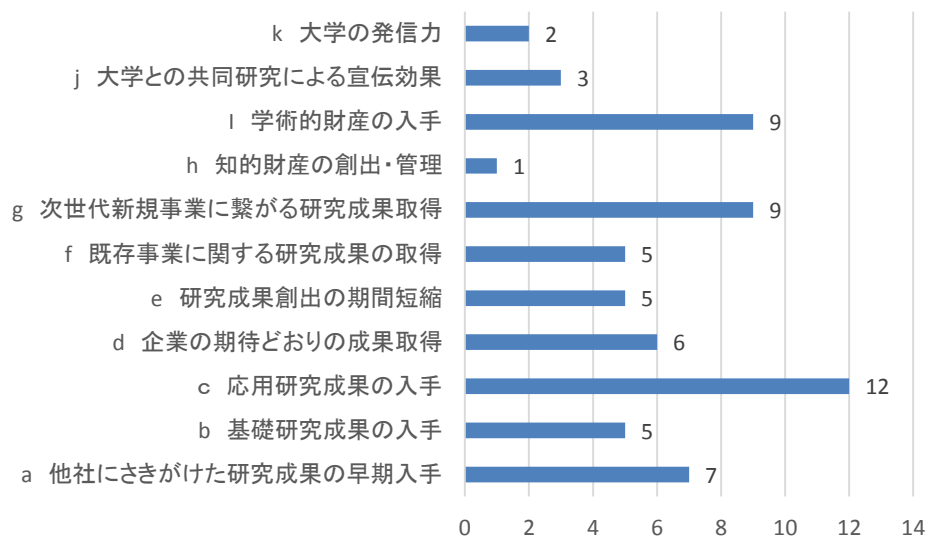
### ◆ 今後、本学と共同研究等を実施したいか



### ◆ 実施する場合の分野



◆ 委託した場合に期待すること(複数回答有)



5 その他

◆ 本学の研究シーズ集に関してお気づきの内容

○研究分野別に分けて頂けると読みやすいと思いました。

○研究シーズは基礎研究が多く、また医療機器への応用への道のりが遠いものが多いと見受けられました。今後、医療機器への応用が見込める研究シーズが生まれることを期待いたします。

◆ 本大学に対する期待、要望事項など

○貴学と共同研究をさせて頂きました際に、大変ご尽力いただきました。臨床サンプルを取得していただく研究だったのですが、ここまでうまくサンプルを取得して頂いたことに御礼を申し上げます。大学のみでは計画されたサンプルを得ることができず、県内の他の病院でサンプルを取って頂きました。この様に、うまくコーディネートして頂けると大変助かります。

○県は、医療・福祉機器産業育成に力を注いでいるように見受けられます。医療・福祉機器開発と連携し易い研究テーマにも着手いただけることを期待します。

○産学連携の成果を発信する場の充実